

## ハローワークインターネットサービスの利用による求職活動

ハローワークインターネットサービス（以下、「HWIS」という。）とは、オンラインで、全国のハローワークで受理した求人情報のほか、求職者向け情報（雇用保険手続き案内、職務経歴書の書き方）、事業主向け情報（求人申込手続きの案内、雇用保険・助成金の案内）を提供しているハローワークのサービスである。このレポートでは、これまでの HWIS の利用による求職活動について考察する。

### 1. HWIS へのアクセス件数は増加傾向

HWIS の利用状況について、近年は景気の回復によりハローワークにおける有効求職者数に減少傾向がみられるにもかかわらず、HWIS のトップページへのアクセス数は平成 27 年度には約 1 億 5,000 万件となるなど、高水準を維持している（図 1）。また、全画面へのアクセス件数では増加傾向がみられ、平成 27 年度の年間アクセス件数を 1 日あたりに換算すると、約 1,100 万件となる（図 2）。

こうした状況の背景として、インターネットが普及してきたことに加えて、HWIS が提供する情報が充実してきていることが考えられる。

### 2. インターネットの普及による HWIS へのアクセス数の増加

インターネットの普及状況については、インターネットの利用者が年々増加しており、利用者割合についても、平成 25 年末からは 80% を超え、平成 27 年末には 83% となっている（図 3）。とりわけ、スマートフォンからインターネットへのアクセスが増加してきており、平成 27 年末にはインターネット利用者の半数がスマートフォンを使用するまでになった（図 4）。

スマートフォンの保有状況を見ると、世帯別では平成 27 年末に 7 割を超える水準となっており、個人別にみると 2 人に 1 人がスマートフォンを保持している（図 5）。

スマートフォンの普及に伴い、HWIS に対するスマートフォンからのアクセス割合についても上昇傾向がみられ、平成 27 年 4 月以降は、スマートフォンからのアクセスが 50% を超える状況が続いている（図 6）。

今後、スマートフォンの更なる普及に伴って、HWIS へのスマートフォンからのアクセスが一層増加することが考えられる。

### 3. HWIS におけるサービスの拡充

HWIS においては、平成 15 年度のサービス開始以降、主にハローワーク求人情報の提供を行っている。全国のハローワークで受理した求人情報のうち、求人者からインターネット公開希望があったものを HWIS に公開しているが、公開求人割合は年々増加しており、平成 27 年度には約 83% の求人が閲覧可能となっている(図 7)。また、平成 27 年 3 月から求職情報仮登録ページ、平成 28 年 1 月から求職情報提供サイトの開設を行うなど、求人情報以外にもサービス内容の拡大を図っている。

これらの結果、トップページへのアクセスだけでなく、充実に努めてきた求人情報を提供するページのアクセス数でも大幅に伸びている(図 8)。

HWIS は、ハローワークの求人情報等を広く公開し、平易に入手することができる媒体として、ハローワークを通じた柔軟な求職活動を後押ししているものと考えられる。

HWIS の拡大及びスマートフォンの普及に伴い、HWIS を利用して求職活動をする人が増えていることから、今後も HWIS の充実を図ることが求められている。

問い合わせ先

職業安定局労働市場センター業務室

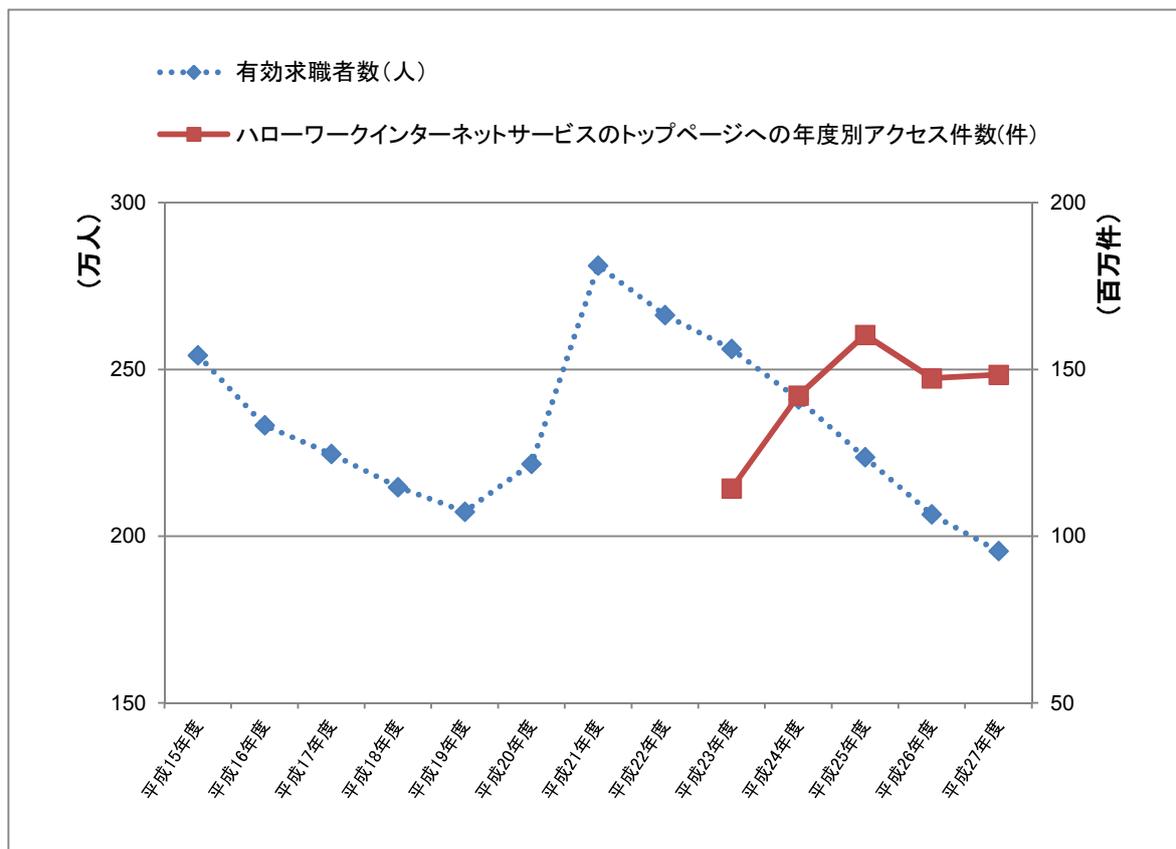
里村 卓哉

高須 美智代

野呂田 朋恵

直通 : 03-3920-3647

図1 有効求職者数とハローワークインターネットサービスのトップページへの年度別アクセス件数の推移



【有効求職者数について】

資料出所：厚生労働省「職業安定業務統計」

【ハローワークインターネットサービスのトップページへの年度別アクセス件数について】

資料出所：ハローワークインターネットサービスへのアクセス件数をもとに集計。

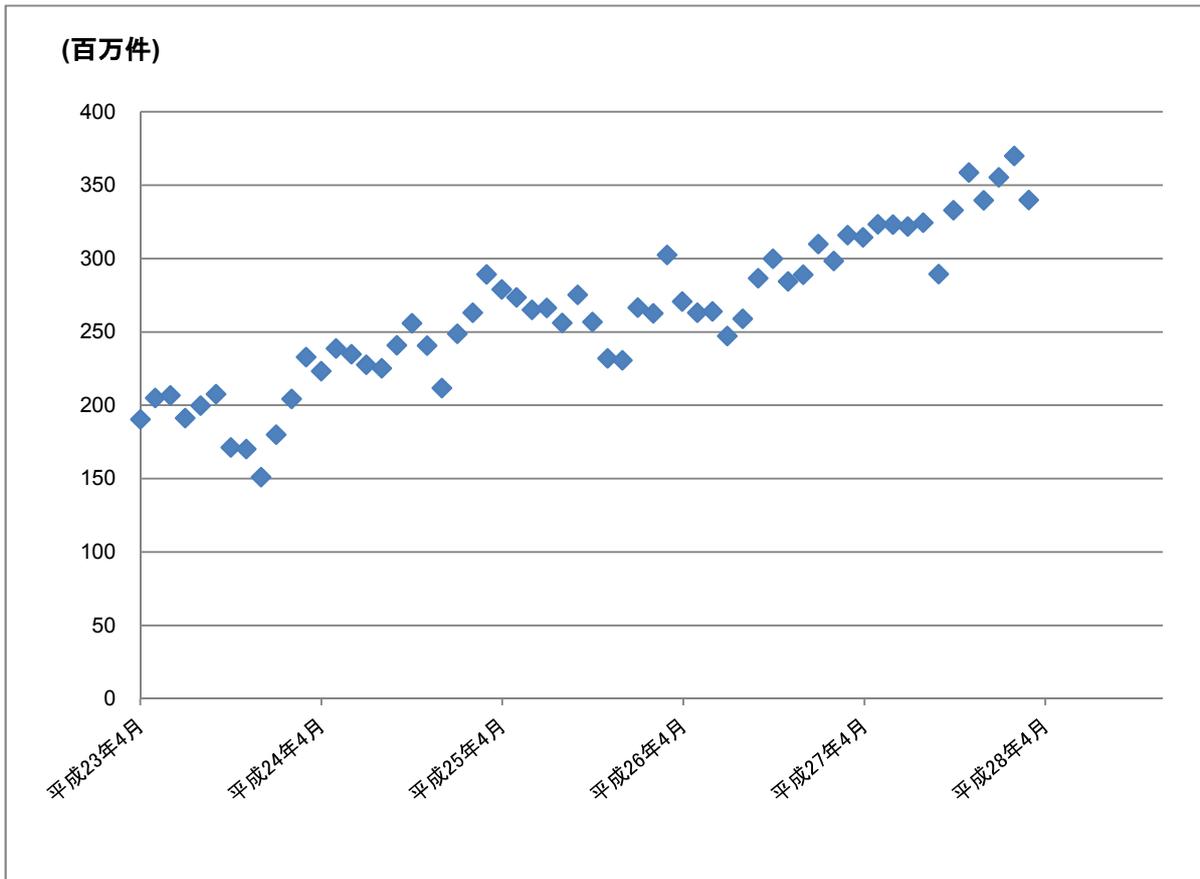
(注) 1. 数値はハローワークインターネットサービスのトップページ

(<https://www.hellowork.go.jp/>) に対するアクセス数の年度別総計。

2. 直近5年分のデータについて取得可能となっている。

3. 平成26年7月から集計方法の変更を行い、PC (Windows 及び Mac)、スマホ機器からのアクセスを集計対象とし、これ以外の機器 (携帯電話、携帯ゲーム機など) からのアクセスについて集計対象から除いている。

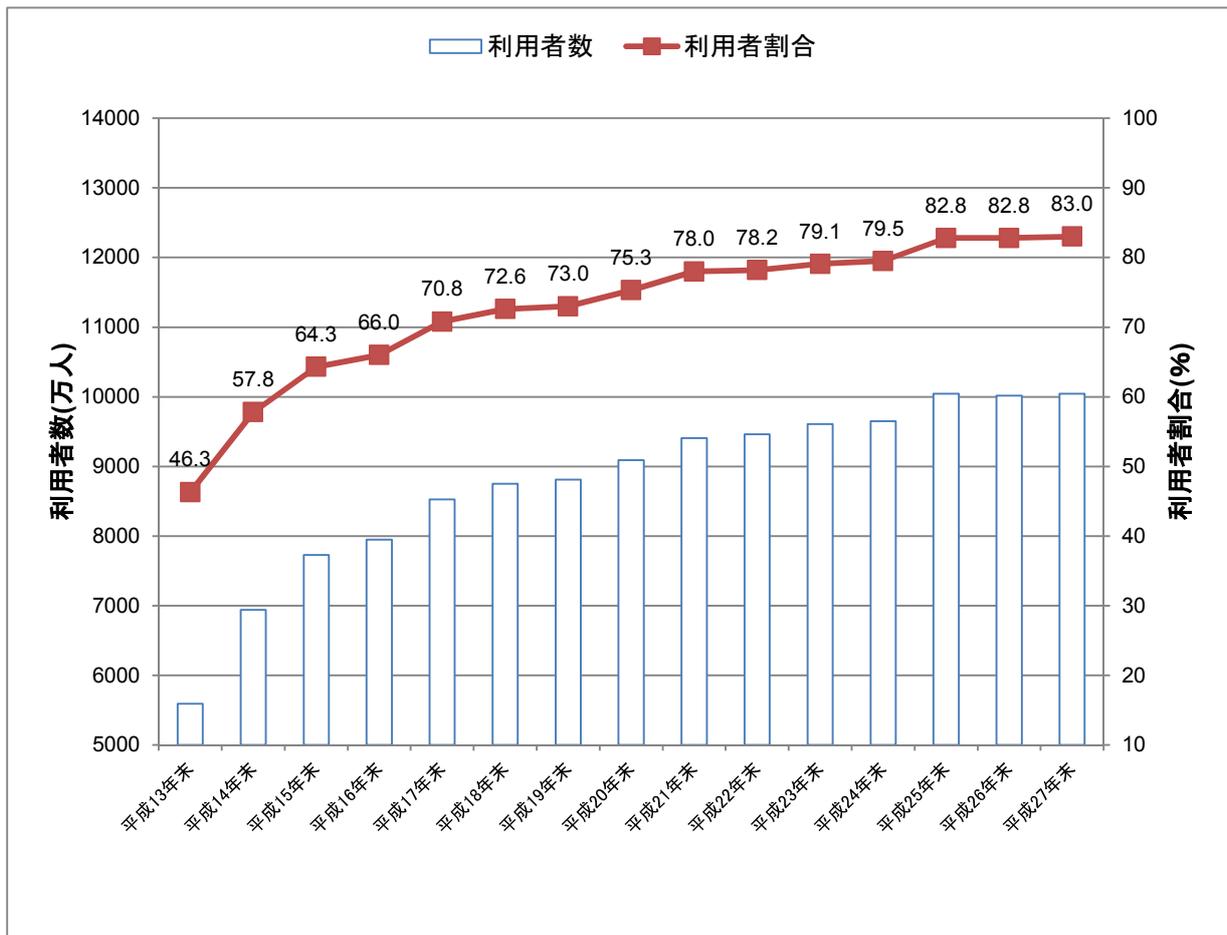
図2 ハローワークインターネットサービスの全画面への月別総アクセス件数



資料出所：ハローワークインターネットサービスへのアクセス件数をもとに集計。

(注) 数値はハローワークインターネットサービス内のすべてのページに対するアクセス数の月別総計。

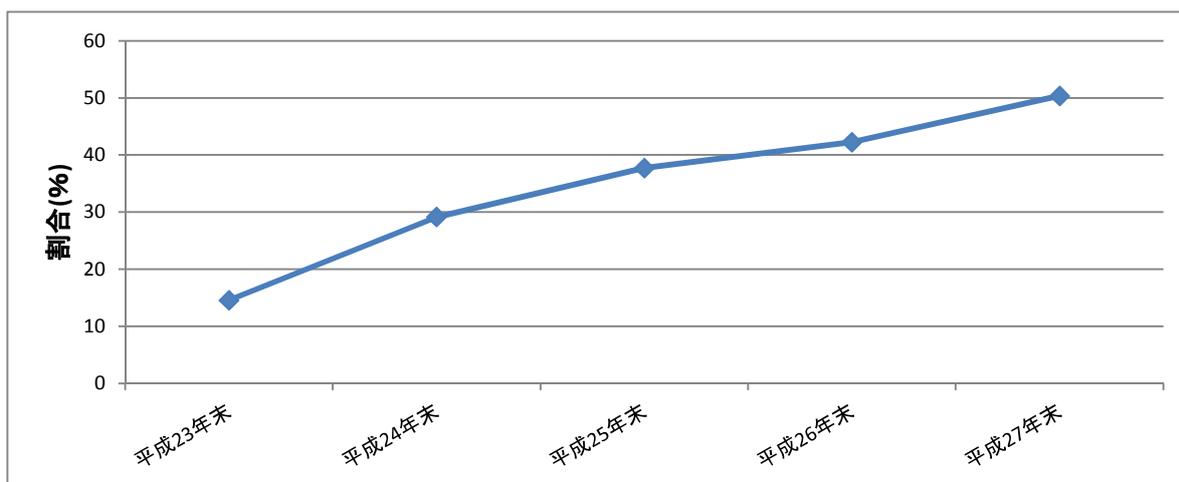
図3 インターネットの利用者数及び利用者割合の推移(個人)



資料出所：総務省「通信利用動向調査」

- (注) 1. インターネット利用者数(推計)は、6歳以上の世帯構成員のうち、調査対象年の1年間に、インターネットを利用したことがある者を対象として行った本調査の結果からの推計値。
2. インターネット利用者数は、6歳以上の推計人口(国勢調査結果及び生命表等を用いて推計)に本調査で得られた6歳以上のインターネット利用率を乗じて算出。
3. 無回答については除いて算出している。

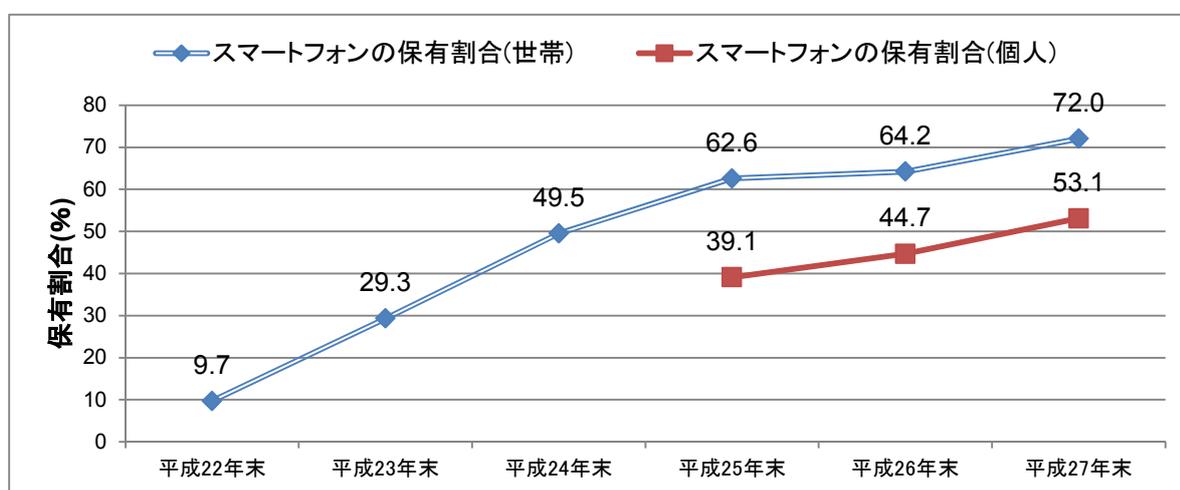
図4 インターネット利用時におけるスマートフォンの使用率(個人)



資料出所：総務省「通信利用動向調査」

- (注) 1. 6歳以上の世帯構成員のうち、調査対象年となる1年間に、インターネットを利用したことがある者を対象に調査を行ったもの。  
 2. 利用機器については、「パソコン」「携帯電話（PHSを含む）」「スマートフォン」「タブレット型端末」「インターネット対応型テレビ受信機」「インターネット対応型家庭用ゲーム機」「その他の機器」から選択（複数回答可）。

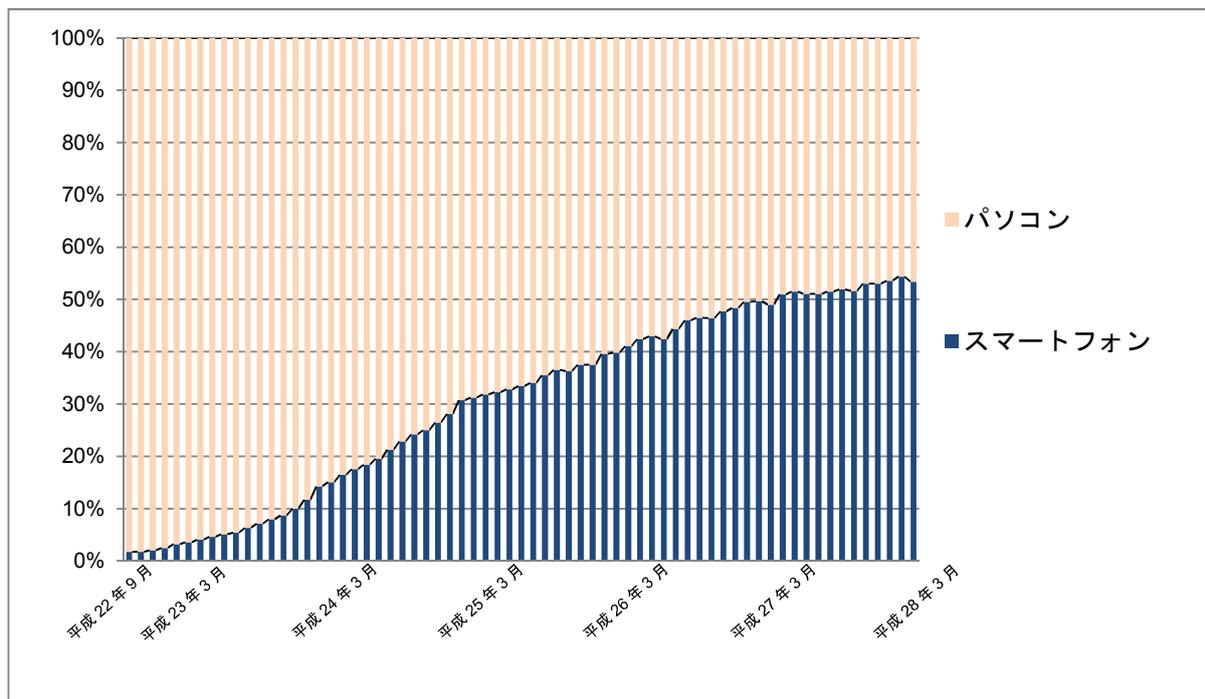
図5 スマートフォンの保有割合(世帯、個人別)



資料出所：総務省「通信利用動向調査」

- (注) 1. 世帯の割合について  
 各年度末の通信利用動向調査(総務省)における集計世帯数に占める、スマートフォンを保有している構成員が1名以上いる世帯数の割合を集計したもの。  
 2. 個人の割合について  
 各年度末の通信利用動向調査(総務省)における世帯構成員のうち、スマートフォンを保有していると回答した人数の割合を集計したもの。

図6 ハローワークインターネットサービスのトップページへのハード別アクセス割合



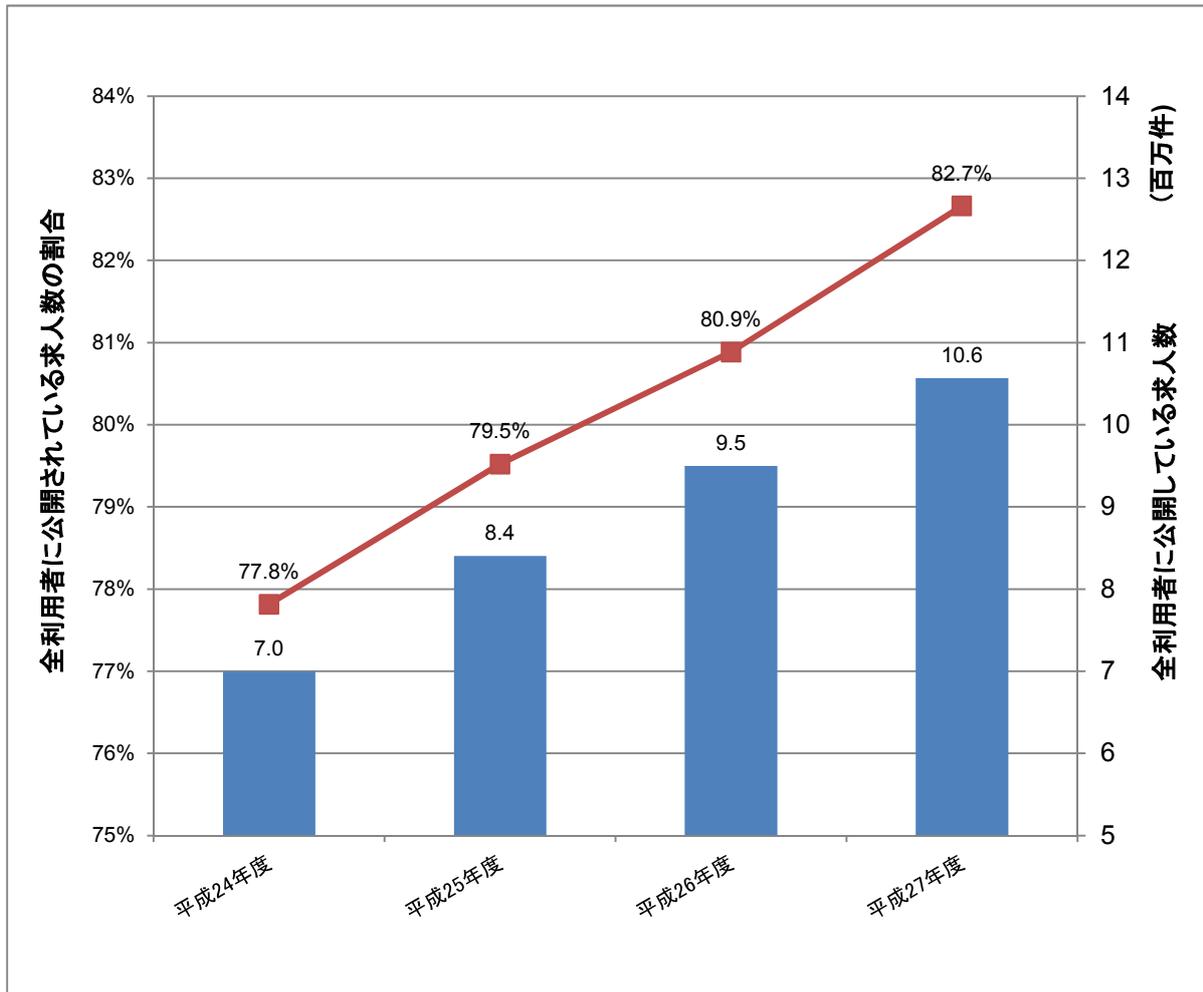
資料出所：ハローワークインターネットサービスへのアクセス件数をもとに集計。

(注) 1. 数値はハローワークインターネットサービスの

トップページ (<https://www.hellowork.go.jp/>) に対するハード別の月別アクセス数の割合を集計したもの。

2. 全体のうち、Windows、Mac の OS からのアクセスについてはパソコンとして計上。iPhone、Android 等の OS からのアクセスについてはスマートフォンに計上している。これ以外の機器（携帯電話、携帯ゲーム機など）からのアクセスについては集計対象から除いている。

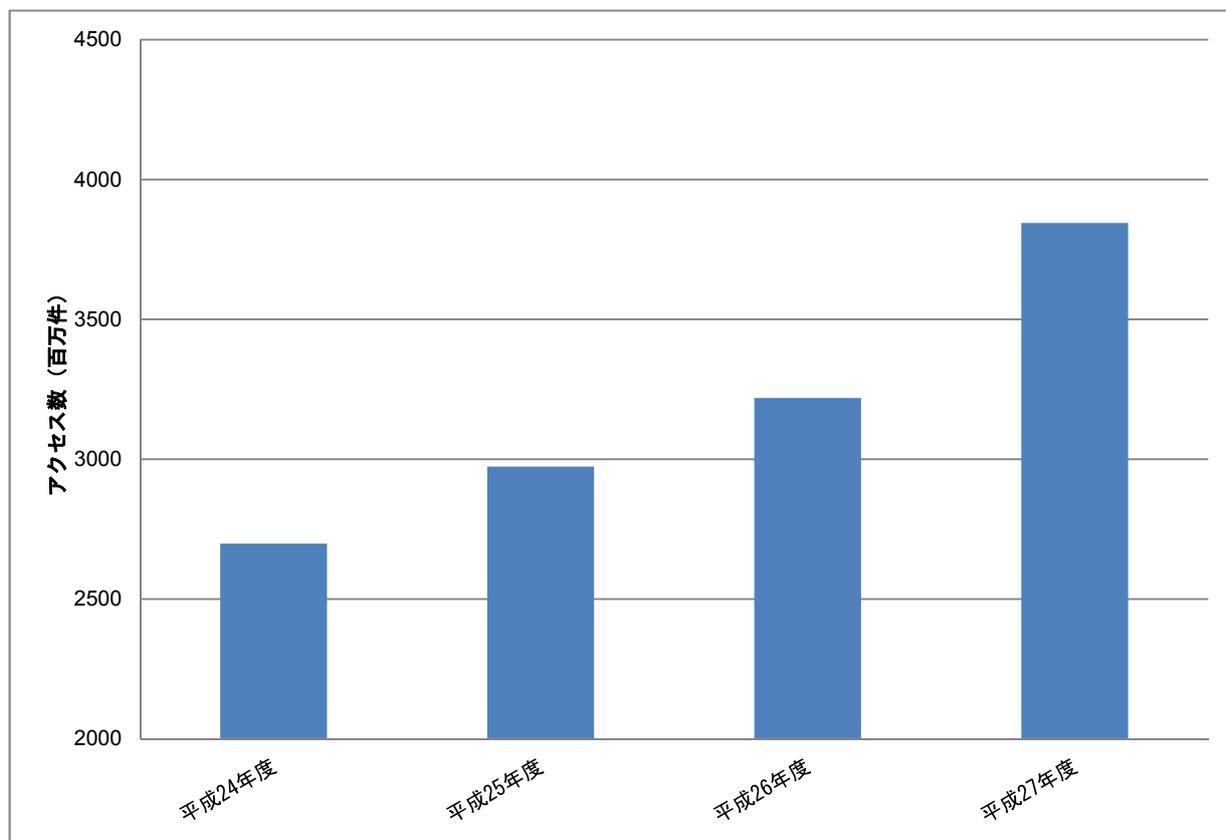
図7 ハローワークインターネットサービスに掲載されている求人数における  
全利用者に公開されている求人数の割合



資料出所：公共職業安定所（ハローワーク）に登録されている求人のうち、ハローワークインターネットサービスにおいて全利用者向けに公開されている求人の年度別総数から割合を集計したもの。

（注）年度別総数は各月の有効求人数をもとに算出している。

図8 ハローワークインターネットサービス求人情報画面  
年度別総アクセス数



資料出所：ハローワークインターネットサービスへのアクセス件数をもとに集計。

(注) 数値はハローワークインターネットサービスのうち、求人情報検索関係画面で上位3つに入る画面のアクセス数の年度別総計。